

会報

国鉄闘争全国運動

国鉄分割・民営化反対！ 1047名解雇撤回！

第46号

2014年3月14日

国鉄分割・民営化に反対し 1047名解雇撤回闘争を支援する全国運動事務局

千葉市中央区要町2-8 DCC会館内

TEL 043-2222-7207

nationwidemovement@yahoo.co.jp

解雇撤回・JR復帰を求める最高裁署名
2万917筆 (14年3月14日現在)

まで闘ったのは動労千葉で、最高裁まで持ってきた敬意を払いたい」と語りました。
地域での取り組みとして動労千葉を支援する会・新潟、1047名解雇者当該である動労千葉争議団の高石さん、中村仁さんが決意表明を行いました。

10万筆の署名を集めきり 国鉄分割・民営化に決着を

6・8文京シビックホールへ

不当解雇から27年 2・16労働者集会

解雇撤回・外注化粉碎へ決意

国鉄闘争全国運動の呼びかけで「国鉄分割・民営化で不当解雇から27年/2・16労働者集会」が東京・すみだ産業会館で655人の結集で開催されました。2月16日は、7628人が不採用とされた日です。動労千葉や国労の組合員が、当時の国鉄職員局長・葛西によって

作られた「停職2回以上、又は停職6ヶ月以上の処分歴」という不採用基準によって採用名簿から排除され不採用になりました。国鉄労働者にとって忘れることのできない日です。集会は、全国運動の呼びかけ人である花輪不二男さんがあいさつ。続いて動労千葉の田中委

員長が報告。「9・25高裁判決は、停職処分基準は具体的に合理的であるというこれまでの判決の判断をひっくり返し、『不当労働行為の意志に基づいた不採用基準』という判断をした。これは27年の間に分割・民営化で引き起こされた今の現実をひっくり返す大きな手がかりをつかんだ。安倍政権がやろう



全国運動活動者交流会を開く 10万署名達成し会員拡大へ

2月16日の昼間、国鉄闘争全国運動の全国活動者交流会が開催されました。各地域での全国運動の取り組みが報告され、地域や職場で運動が進んでいることが示されました。
前進している地域では、9・25判決や署名運動の意義など国鉄闘争をめぐる活発な議論や学習会が行われ、積極的に地域の労組に署名を働きかけて三桁の署名を集めてくれる組合が複数出たなどの成果が出ています。こうした影響力を作り出した署名運動には大きな力があることをあらためて感じました。

議論の方向性としては、①最高裁署名10万筆の達成に向けて、②職場から闘う労働運動を、③各地区・職場の特性を生かした運動を組織する――の3点で議論しました。
課題は、署名など運動の前進に比して会員数が増えないことです。署名運動の広がりを会員拡大に結びつけていくための意識的な転換が必要です。
最高裁で解雇撤回・JR復帰の判決を要求する署名を10万集める運動は、国鉄分割・民営化反対闘争のもつ歴史的な地平を「解雇撤回署名」というかたちでシンプルに展開できる運動になっています。初めての人にも共感できて惹きつける魅力もあるし、同時に、国鉄闘争を長く支持し、支援し、共闘してきた人にとっても新たな展望と可能性を与える運動になっています。
最高裁10万署名運動は、労働運動復権の決定的な武器です。
署名の成功をはじめ運動的な前進を多くの人が感じ、こうした交流の場に期待をもって結果していることも感じました。かつては総評なども全国の労働運動の経験を交流する場を持っていました。今後も、各地の運動の成果や教訓を持ち寄り、共有化し、議論する場を設けていきたいと考えています。

(国鉄闘争全国運動事務局)

“求めるものは解雇撤回とJR復帰”

九州で2・16国鉄集会を開催

2月16日、東京、北海道と一
つになつて九州・福岡の地で「国
鉄分割・民営化を忘れない！
2・16国鉄九州集会」をかちと
ることができました。

集会は、『ドキュメント国鉄
分割・民営化』と『韓国・民主
労総2・25ゼネスト宣言』の
2本と全国運動・九州の宣伝活
動のビデオ上映で開始されまし
た。『ドキュメント国鉄分割・
民営化』は、国鉄分割・民営化
とは何だったかをあらためて思
い起こさせるものでした。

また、国鉄闘争全国運動・九
州の月イチのJR行動や年末恒
例の団結餅つき大会の様子が映
し出され、韓国の鉄道民営化反
対闘争とあいまって「国鉄闘争
は終わっていない。これから
だ！」という雰囲気を感じ上げ

ました。
集会冒頭、韓国鉄道労組から
の2・16集会に向けたメッセー
ジが紹介されました。また、2
月25日に、国鉄闘争全国運動・
九州と合同労組レイバーユニオ
ン・福岡の呼びかけで、民主労
総のゼネスト支援・連帯、韓国
福岡領事館抗議闘争を闘うこと
が確認されました。



「国鉄分割・民営化は、日本
における新自由主義攻撃の始ま
りであり、国鉄闘争の原点がこ
こにある。『2・16を絶対に忘
れない』という解雇当該の怒り
を共有し、新自由主義と対決し、
1047名解雇撤回、国鉄分割・

民営化反対を闘い抜こう」と呼
びかけました。

さらに、JR
北海道の相次ぐ
事故、デー々改
ざんに示される
JRの「安全崩
壊」をはじめ、
JR体制の総破
綻状態を暴き、
昨年9・25動労
千葉鉄建公団訴
訟控訴審判決の
画期的勝利の意
義を鮮明にしま
した。

最後に「最
高裁へ、10万
筆署名運動を



を広げ、国鉄分割・民営化反対
1047名解雇撤回の新たな攻
勢を開始しよう」「外注化阻止
非正規職撤廃、過労死を許すな
のスローガンを掲げ、JR労働
者、特に青年労働者の獲得を進
め、九州に闘う労働運動の拠点

をつくらう」「都知事選挙闘争
の力で国鉄、反原発、星野さん
奪還、改憲阻止の闘いで安倍超
反動政権を打倒しよう」と訴え
ました。

基調提起の後、私が「2・16
は分割・民営化で解雇された者
にとつて忘れられない日です。
25歳で首を切られ、分会青年部
で清算事業団に入れられたのは
私だけでした。仲間との団結を
守る。裏切らない。この思いで
私は分割・民営化に反対した」
とふり返りました。

“安全でないならJRは運行をとめろ”

あの日を忘れるな！北海道集会

国鉄闘争全国運動・北海道は
2月16日、国鉄1047名解雇
撤回を闘い続ける国労旭川闘争
団の成田昭雄さん、同秋田闘争
団の小玉忠憲さんを招き、「あ
の日を忘れるな！ 27年目の
『2・16』国鉄労働者1047
名の解雇撤回！ 新10万人署名
で最高裁決戦に勝利しよう！
「安全でないならJRは運行を
とめろ！ 不当労働行為なら解
雇を撤回しろ！」を掲げ、2・
16北海道集会を開催しました。
集会は、1047名解雇撤回
闘争の当該である国労闘争団の

小玉さんと成田さんの講演を軸
に開催。二人は、JR北海道の
安全崩壊を弾劾し、解雇撤回・
原職復帰まで闘い抜くとの不屈
の決意を表明しました。それに
先立ち、呼びかけ団体の自交総
連道地連の堀川委員長、札幌圏
連帯労組の堀井委員長が、国鉄
闘争は絶対に負けられない闘い
だとあいさつ。

集会宣言を採択し、国土交通
省とJRへの申し入れ、苗穂工
場への朝ビラという行動方針が
確認されました。韓国から3つ
の連帯アピールが寄せられ、国



際連帯の感動のうちに韓国総領
事館への申入行動についても決
定されました。
翌17日、国交省とJR北海

の行き着いた姿」と断罪し、2・
16を新たなスタートとすること
を訴えました。
これを受けて、元原発労働者
が発言に立ち、被曝を強制され
た経緯を話しながら「危険だと
は知らされないままの原発労働
だった」と述べ、「今日、国鉄
闘争がどういふものだったか初
めて知った。今後も皆さんと闘
う」と決意を述べました。

さらにNAZEN福岡から、
安倍の再稼働絶対反対！ 3・
11三周年福島現地闘争に向け
た熱いアピールがおこなわれ、
3・8国際婦人デー実行委員会
から3・2国際婦人デー集会の
結果が呼びかけられました。

最後に竹内良夫代表が「今日
は本方がいい集会でした。この
力で安倍を倒そう！」とまとめ
て集会を終えました。
(国労小倉闘争団・羽廣憲)

改革法と派遣法を串刺しに 10万筆の達成に突き進もう

2月9日に行われた東京都知
事選では、鈴木たつお候補の街
宣と併走して、JRの駅の労働
者(清掃やキオスクにも)にお
願がせしめるとあいさつしな
がらビラを渡しました。身を刺
す寒さ中、もつと寒い秋田か
ら来た「国労闘争団の小玉さん
や、ホームで立ち番をしている
仲間を思いながら、新宿駅西口
での「吹雪の最終演説」では、
労働組合の限らない力がわき上
がった場となりました。10万筆
署名や労働相談が選挙過程でも
力を発揮しました。

署名での組合訪問は、感触が
良かったので期待していました
が、多くの組合から送られてき
て驚いています。新潟の仲間の
闘いを手本に、物販販売も含め
て組合回りを計画します。やは
り回数が大事だと思います。

分割・民営化が始まり

私は「国鉄改革法と派遣法は
同じ攻撃です」「1047名は
国鉄とJRは別会社のカラクリ
でクビを切られた。派遣は派遣
元と派遣先は別会社というカラ
クリで、クビ切りで二重支配・
二重搾取する。改革法も派遣法
も憲法違反です」と説明します。
「すべては国鉄分割・民営化
から始まった。JRは元祖プ
ラック企業。だから国鉄闘争は
すべてをひっくり返せる。動労
千葉は検修の外注化反対を先向
先でも負き、全員をJRで雇
えと要求してストで闘ってい
ます」——ここまで話せると、
もう「労働相談」です。

10万筆署名の内容は無限で
す。労働者の怒りが原点だから
です。10万筆の達成へ、組合へ
街頭へ、打って出しましょう。
(投稿/共に闘う国労の会)